

第 37 回 大 府 公 民 館 芸 能 祭

平成31年2月10日(日)に、「大府公民館芸能祭」が開催されました。コーラスグループ「なしの木」のやわらかな歌声に始まり、ハーモニカ演奏、キッズダンス、カラオケ、詩吟など、今年度も様々なジャンルの発表が行われました。

日頃の練習の成果を發揮しようと、どの発表もとても見ごたえのあるものでした。華やかな衣装で発表する方も多く、春の訪れを感じるようでした。

毎年出演している「桃山保育園」「大府保育園」の子どもたちは、今年度も元氣いっぱい、歌声を会場に響かせていました。

この芸能祭では、大會議室での発表だけでなく、毎年、婦人会の皆さんによる「美味しいうどん」「コーヒ―」「抹茶」の販売があります。来場者は、舌鼓を打ちつつ、心も体も温かくなっているようでした。



ふれあい

大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
事務局
大府公民館

助けあう

家庭と地域を

創造しよう



施設訪問(慰問活動)

大府コミュニティ推進協議会文化福祉部会は、平成30年11月22日(木)と12月5日(水)の2回にわたり、市内のルミナス大府(介護老人保健施設)と愛厚ホーム大府(特別養護老人ホーム)を訪れて、慰問活動を行いました。

・ルミナス大府

(介護老人保健施設)

「ルミナス大府」の開設は平成12年で、施設は鉄筋コンクリート造り5階建てとなっており、入所の人数は100人とのことです。

・愛厚ホーム大府苑

(特別養護老人ホーム)

「愛厚ホーム大府苑」の、事業開始も平成12年とのことです。施設は鉄筋コンクリート造りの地上1階、居定員は150名、居室総数46室、入所者の最高齢者は男性96歳、女性は104歳と廊下に掲示されていました。

「お楽しみ会」では、ご当地ソングの「石ヶ瀬しぐれ」の独唱に始まり、民謡「真室川音頭」をバックに舞踊が披露されました。そのあと、会場全員で「瀬戸の花嫁」「三百六十五歩のマーチ」など、昔懐

かしい歌を合唱しました。

次に、文化福祉部の会員から入所者に対して、童謡の「ももたろう」の振付の指導が熱心に行われ、そのあとに全員でその振付をしながら、「ももたろう」が大合唱されました。

そして文化福祉部会の全員により、これらご当地ソングの「大府ばやし」を合唱しながら、フロアの外周を使い、総踊りが行われました。最後に入所者一人ひとりに、文化福祉部会員の手作りした小物がプレゼントされました。



ドッジボール大会

平成30年12月2日(日)、青少年健全育成事業の一環として、大府小学校体育館を借りて、大府コミュニティ家庭教育部会と大東学区子ども会共催のドッジボール大会が開催されました。昨年度は大府学区子ども会との共催の大会でしたが、今年度は大東学区子ども会との共催で行われました。

3年生以上の子ども達が、コートを楽しそうに走り回り、ボールをキャッチできた子どももできなかった子どもも、大声を上げて楽しんでいました。最後には、子ども会世話人対家庭教育部会員の対戦が行われ、大いに盛り上がりました。



年末特別警戒パトロール

平成30年12月14日（金）、年末の安全なまちづくり県民運動に合わせ、大府市と東海警察署、大府市安心安全推進協会大府支部による、年の瀬の交通安全と防犯のための特別警戒が実施されました。

大府支部に所属する大府コミュニティの会長及び役員の多くも、年末特別警戒パトロールに参加しました。

参加者は出陣式後、市役所前に整列した白バイやパトカーなどが、一斉に市内パトロールに出発するのを見送りました。そのあと、各団体は「防犯」「交通安全」と書かれたのぼりを手に、2列に並んで川池周辺まで行進し、そこでUターンしてJR大府駅に向かい、行き交う市民に対して、街頭啓発活動を行いました。



青パト防犯、見守り隊活動

大府コミュニティ、大府自治区、大府消防会の皆さんで自主的に青パト防犯パトロール隊を組織し、防犯パトロールを実施しています。主な活動は、地域の巡回や小学生の下校時の見守り活動です。特に、夕方は小学生の下校時を中心に地域内を巡回し、声をかけ、挨拶などを行い、安心・安全なまちづくりに協力しています。

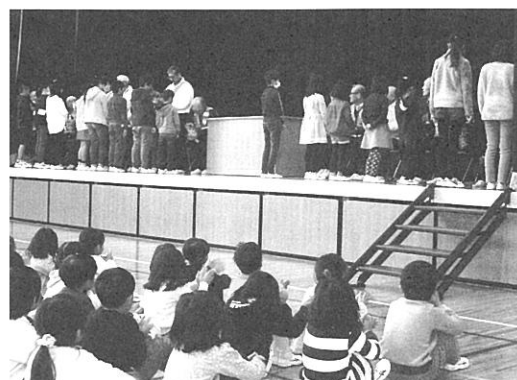


防犯パトロール感謝の会

平成31年2月18日（月）大東小学校、2月25日（月）大府小学校で「防犯パトロール感謝の会」が開催されました。

代表の児童より、「下校時の声かけや、公園で友達と遊んでいる所を見守っていただくなど、誠にありがとうございます。おかげで1年間無事に過ごすことが出来ました。」という感謝の言葉が述べられました。それに応えて「これからも防犯パトロール、見守り活動を続けていきます。」という決意が述べられました。

その後児童代表より、当日参加者



全員（大府市地域安全推進員、市交通指導員、大府自治区、大府コミュニティ、大府長寿会シルバーパトロール隊、有楽グループ大東店はじめ地元有志の皆さん）に、花と冊子（1年生から6年生までの感謝の作文）が贈られました。

あの人

とうちゃんソフト若草チーム

浅野家嗣さん
敦子さん

今回は浅野家嗣、敦子夫妻をご紹介します。

紹介者である大府市とうちゃんソフト連絡協議会の伊藤政昭さんによると、「とうちゃんソフト」は、昭和51年に発足し、今年で44年を迎えるそうです。人とのふれあいを大切にして、誰でも参加できるよう、大府市独自のルールで、今や大府市を代表する地域に根ざした生涯スポーツとして発展してきたそうです。

浅野夫妻は40年以上「とうちゃんソフト（若草チーム）」に所属し、今も現役で毎週の練習や試合に参加されています。「とうちゃんソフト」に加入されている方は大府市全体で、一〇〇人以上いらっしゃるようですが、

これ程長きにわたり、ご夫婦で楽しんでいらっしゃるのを見当たりません。

また、家嗣さんはコミュニティの健康部会に所属し、夏祭り等ではスタップとしてご尽力いただいております。趣味はゴルフということですが、敦子さんは大府市内の環境巡視やごみの減量活動など環境美化への貢献が評価され、地域環境美化功績者として環境大臣より表彰されました。趣味はお菓子作り、造花アレンジメントだそうです。

ご夫婦は、昨年とうちゃんソフト大府地区の総会で長年の功績により表彰されました。

「とうちゃんソフト」を始められたきっかけは、地域の方々とあまり交流がないと感じ、ソフトボールは奥様の敦子さんが経験者でもあり、よい機会だと思い若草チームに参加されたそうです。ソフトボールを通じて、幅広い年齢層の方々と出会うことができたのもよかったということでした。

ただ、毎週日曜日に練習や試合があり、5、6年間は子供2人も一緒に連れて参加していたので、家族で行楽地等に遊びに行けなかったのが少し心残りだということでした。

「ソフトボールを継続しているから健康でいられる」と思っています。今年も夫婦共々、病氣、怪我をしないうように心がけ、少しでも長く続けられるよう頑張っていました。



ごみゼロ

5月26日(日) 8時より
場所 各拠点

コミュニティ総会

4月13日(日) 10時より
場所 大府公民館第5回 大府マルシェ
楽市・楽座4月27日(土)・28日(日) 9時より
場所 向畑公園

〔「つつじまつり」と同時開催です。〕

緑花
花の植替え6月16日(日) 8時半より
場所 JR大府駅周辺

あとがき

「温故知新」という言葉があります。「故（ふる）きを温（たづ）ねて新しきを知る」とか「故（ふる）きを温（あた）めて新しきを知る」とか読みます。過去を知ることでも来が見えてくるといったような意味でしようか。「昭和」が過ぎて「平成」も終わろうとしているようです。どんな世の中になるのでしょうか。ワクワクしつつも、なぜか少し不安も感じてしまいます。

ここらでちよつと落ち着いて、少し後ろを振り返ってみると、なくしてしまった何か大事なものがみつかるかもしれません。新しい時代のヒントがあるかもしれません。

焦らず、慌てず、落ち着いて…。

(M・S)

2019
年度
上半期の行事第38回
大府夏まつり8月3日(土)・4日(日) 17時より
場所 JR大府駅前ロータリー